

光射せ!

北朝鮮収容所国家からの解放を目指す理論誌

第 8 号 (2011 年 12 月 6 日)



特集
1、どうなる2012年の北朝鮮
2、朝鮮学校にビタ1文出すな!

特ダネ 教職同 学 習 班 の 改 善 強 化

北朝鮮帰国者の^{いのち}生命と人権を守る会

目次

巻頭カウチー 金賢姫の歴史的写真／兵士も栄養失調(最新の北の写真)

第二の延坪島事件も 米韓は阻止に全力

来年四月に向け、緊張高まる 12

ジャーナリスト

五味 洋治

北朝鮮、「強盛大国」から「強盛国家」に

— 金正恩氏の登場から一年 —

北朝鮮ウォッチャー

山田 麦

「金正恩」権力継承体制のゆくえ

財団法人・霞山会研究員

堀田 幸裕

金正日の権力継承との比較

現代朝鮮史家・ノンフィクション作家

萩原 遼

世界の武器市場から閉め出される北朝鮮

ミャンマーも縁切りか 39

ジャーナリスト

五味 洋治

特集1 どうなる2012年の北朝鮮

特集2 朝鮮学校にピタ一文出すな!!

朝鮮高校無償化反対・朝鮮学校への補助金反対 50

— 各界・各地のうらみ —

- 民主党議員50人が朝鮮学校無償化問題で総理、文科相あて決議文採択(平成23年10月25日)
- 19の道・県が朝鮮学校授業料無償化審査再開の即時撤回を求める意見書採択(平成23年10月24日現在)
- 朝鮮学校への公金補助中止を求める要請書 — 家族会・救う会が要請 — (平成23年10月26日)
- 広島朝鮮学園への補助金支出の中止を要請 — 救う会広島 — (平成23年8月24日)
- 救う会福岡の教科書支出反対の裁判 — 準備書面(1)(全文)
- 「救う会福岡」を名指し非難 — 北朝鮮党紙が —
- 腐敗した朝鮮学校の実相(産経) 朝鮮学校を担保にした四日市初・中級学校 / 神奈川県 61
- 朝鮮学校あいつぐ補助金停止、減額、20都道府県で1億6千万円(文科省文書) 64

総連の不法な支配を受ける朝鮮学校への公金補助に反対する 66

救う会全国協議会 会長

西岡 力

広島でのたたかい 71

守る会 会員

安藤 火山

「まったくあきれた話です」 77

元朝鮮学校教員

朴 成喆



おばさんの独り言 秋吉恵美子(主婦救う会) / 「秋草の歌」いわもとよしたか(守る会会員) / 第二次韓戦と大学生たち 長谷川 由起子(九州産業大学教員) / 京福日報と植物学者・牧野富太郎博士 宮川 淳(レインポー通商代表) / 横田重紀江さんの叫び 安藤火山(守る会会員) / 忘れえぬ人々 呉満(大阪経済法科大学名誉教授)

野村旗守氏講演とインタビュー

斎藤まさし「市民の党」と民主党の闘 90

北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会 代表

三浦 小太郎

金賢姫と私 一枚の写真が証明する北の真実 106

現代朝鮮史家・ノンフィクション作家

萩原 遼

原発告発映画と映画人たちの勇氣 113

守る会会員

安井 波太

NHKスペシャル「原爆投下 活かされた秘情報」 124

(誌上抄録)「光射せ!」編集部

人の生は気の聚あつまれるなり(莊子・外篇) 130

― 評伝 脇田憲一 ― 前篇

在日朝鮮人史専攻

安部 南牛

北朝鮮の二人の日本人 140

作家・脱北帰国者

韓 錫圭

回想 帰国運動から五二年、作家金達寿さんのことなど 149

元新潟県帰国協力会 事務局長

小島 晴則

資料

北朝鮮にいる日本人妻、北朝鮮残留邦人等の早期救出を求める

― 野田佳彦首相への緊急提言 ―

155

平成二十三年十一月七日

一般社団法人移民政策研究所所長

坂中 英徳



朝鮮総連中央の内部極秘文書 158

各級学校の教職同学習班を改善強化することについて 二〇一一年九月二三日

「朝鮮総連の改革と祖国の統一・志向会」の文書(第4号〜10号) 162

第4報 二〇一一年四月 八日 第5報 二〇一一年五月二四日

第6報 二〇一一年六月一五日 第7報 二〇一一年七月十三日

第8報 二〇一一年八月十五日 第9報 二〇一一年九月十五日

第10報 二〇一一年十月十七日

北朝鮮の官能小説 「春情はどける遠い山の風景」 183

読売新聞ソウル支局長

宇恵 一郎

北朝鮮での生活の思い出 連載第2回 188

脱北帰国者

山本 葉津子

脱北者の手記

連載4 日本の植民地時代に女学生だった私 195

ロサンゼルス在住・韓国人画家

ドーラ・キム



編集あとがき 204

編集あとがき

- ♥今号も力作が集まりました。2012年の北朝鮮はどうなる？ 国民的な関心にこたえる原稿がそろいました。お役に立つことと思います。五味洋治さんのミャンマーに武器を売り込む北朝鮮の実態は、北朝鮮が核とミサイルで生き残りを図る実態をミャンマー側の極秘資料をもとに描いています。この極秘資料の漏洩で二人のミャンマー人高官が銃殺されたといういわくつきのものです。一般マスコミが注目しないテーマですが、北の姿を暴く好個の論文です。
- ♥ひきつづき朝鮮学校の教科書問題が各地に広がっています。民主党内でも昨年は朝鮮高校授業料無償化反対はごく少数でした。ある議員は「孤立無援」とぼやくほどでしたが、ついに百人近い議員が反対に立ち上がりました。各地の反対の動きも大いに鼓舞的です。文部科学省がまとめた補助金の一覧表（11月17日）がその動きを物語っています。この一年間で一億六千万円もの補助金を地方自治体が減らしています。一目瞭然です。今後の運動の武器になる一覧表です。この流れはいつそう強まりそうです。
- ♥「市民の党」とそれを率いる斎藤まさし代表の動きを三浦小太郎さんが野村旗守氏と協力してまとめてくださいました。菅直人の北朝鮮寄りの過去とも密接な関連のある人物・組織として今後も追求していきます。
- ♥小島晴則さんから帰国者との50年にわたる交流の一端を示す回想記が寄せられました。歴史的な記録として、大きな意義のあるものです。雄編「玄海灘」を書いた在日の作家金達寿のことは年配の読者にはなつかしい。
- ♥自分のことがからむので多少面映ゆいですが、偶然とはいえ金賢姫さんとの39年目の再会は、北朝鮮との闘いの上で歴史に残るものだと思います。ご一読ください。

（萩原 遼）

『光射せ!』第8号

発行日 2011年12月6日
発行人 三浦 小太郎
編集人 萩原 遼
発行所 北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会
連絡先 〒581-0868 大阪府八尾市西山本町7-6-5 3F
TEL: FAX 072-990-2887
ホームページ: <http://hrnk.trycomp.net/>
頒 価 900円 送料 100円